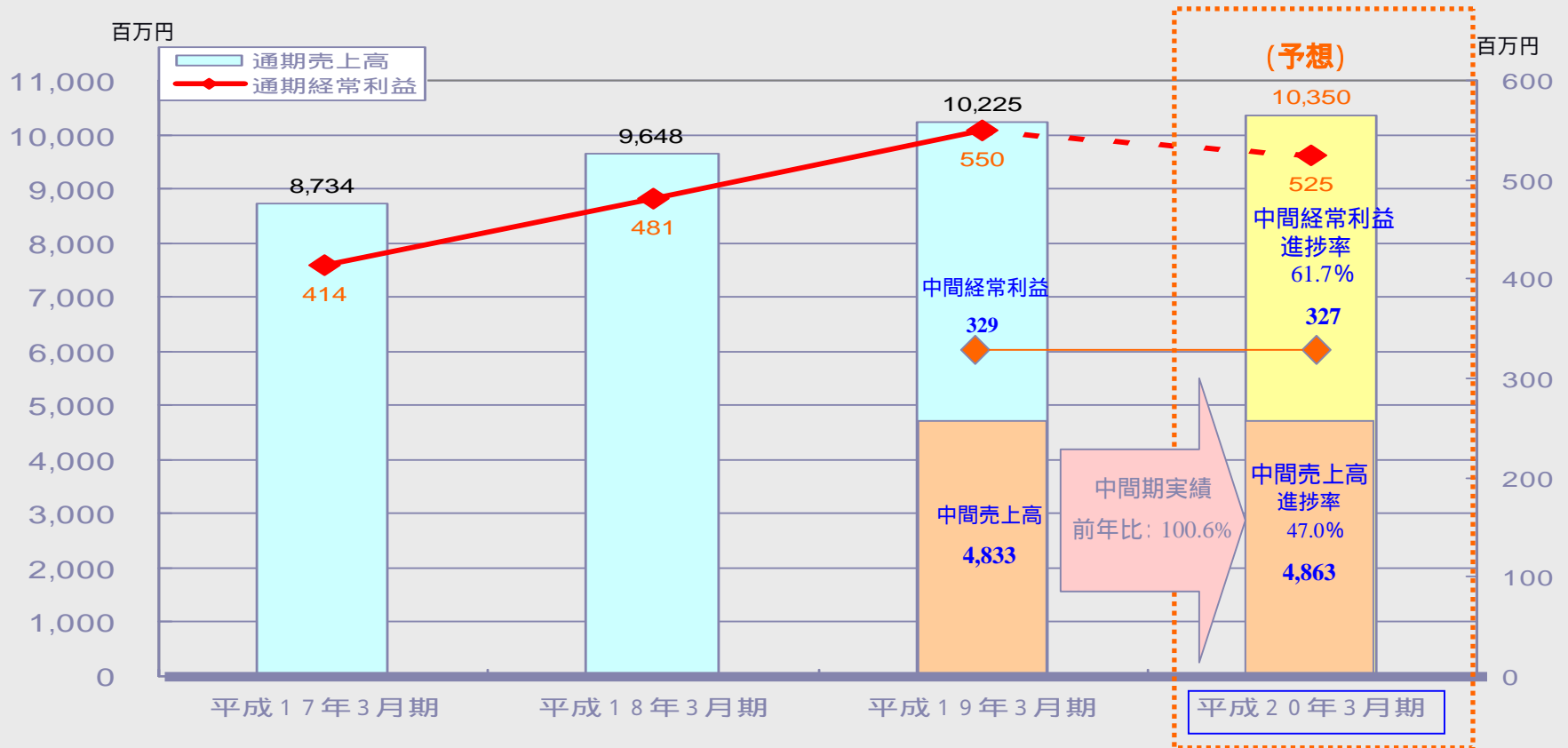




クロップス グループの 平成20年3月期中間決算の概況

平成20年3月期中間決算の状況 (第31期中間)

(株)クロップス の平成20年3月期中間決算(単体)

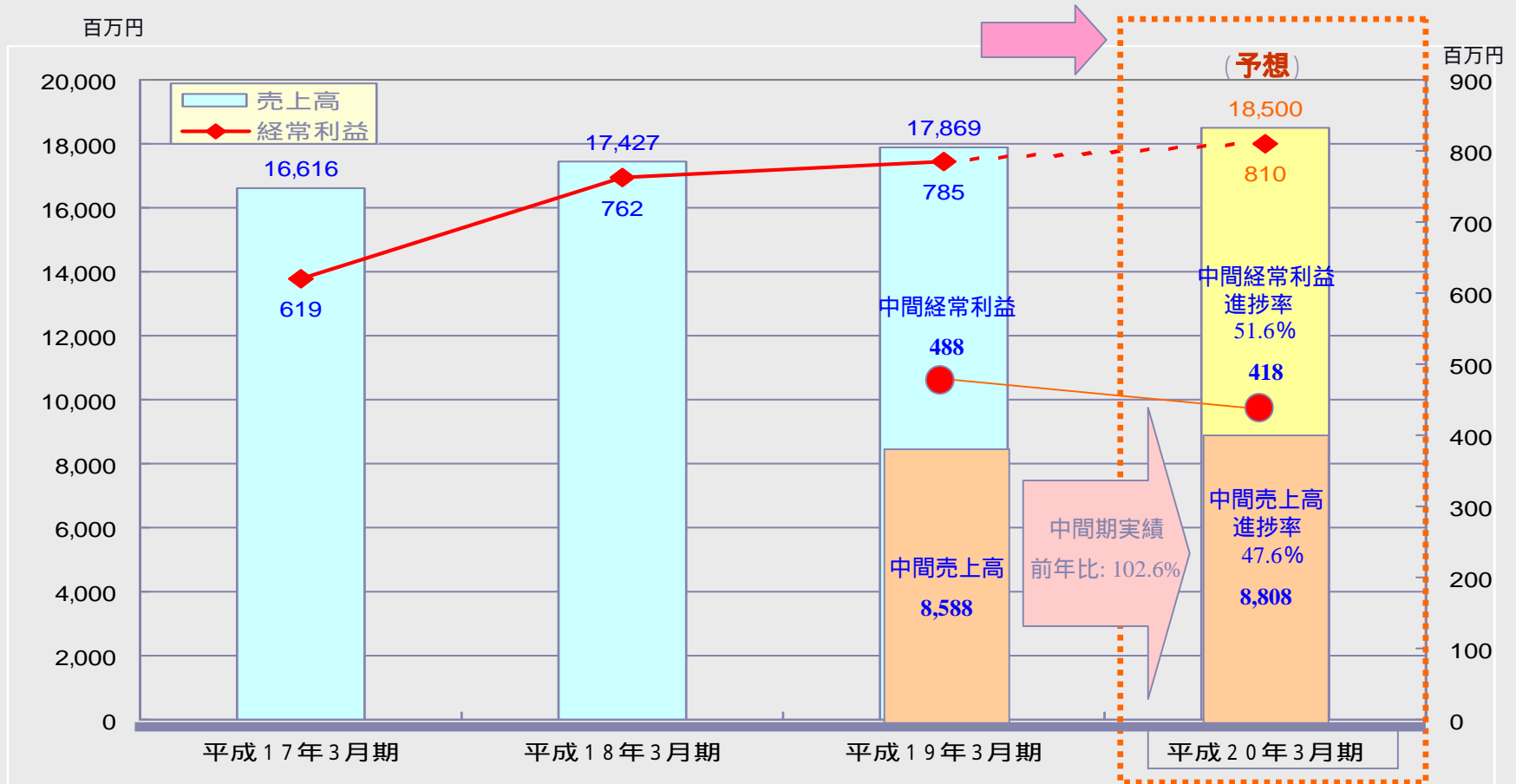


平成20年3月期中間: 新規販売=27,109台(前年比= 77.0%, 8,106台)----au中部シェア= 15.4%(当社データ)
 機種変更=57,458台(前年比=117.4%, + 8,497台) 総販売台数=84,567台(前年比=100.5%)
 売上総利益= 1,256百万円(前年比粗利益率=+1.2%)

当初予想比 : 売上高= 227百万円 経常利益= +67百万円 中間純利益= +44百万円

・新規販売台数の減による売上高の未達があったものの、店舗リニューアル・リプレイスが建築確認等で遅れ、当該費用・除却損の計上が下期にずれ込んだことにより利益は増加。

(株)クロップスグループの 平成20年3月期中間決算(連結)



平成20年3月期中間: 売上高= 移動体通信事業、人材活用事業ともに前年を上回った。
 ・携帯電話の機種変更が堅調。人材派遣・ビルメンテナンスも堅調に推移。
 営業利益= 移動体通信事業で新規出店等による費用の増加。人材活用事業では派遣スタッフの給与の増加、ビルメンテナンスで外注費の増加で原価の上昇があり前期を下回る。

平成20年3月期中間・連結損益計算書

単位：百万円

	07/9月中間実績 (07/4～07/9)		06/9月中間実績 (06/4～06/9)		前期比
	金額	売上高比	金額	売上高比	
売上高	8,808	*	8,588	*	220百万円増加 (2.6%増)
売上総利益	1,937	22.0%	1,913	22.3%	24百万円増加 (1.3%増加)
営業利益	416	4.7%	489	5.7%	73百万円減少(14.9%減少)
経常利益	418	4.7%	488	5.7%	70百万円減少(14.3%減少)
中間純利益	217	2.5%	236	2.8%	19百万円減少(8.1%減少)

売上高：移動体通信事業は機種変更が堅調に推移。人材活用事業は人材派遣・ビルメンテナンスともに前年を上回る。

売上総利益：移動体通信事業は原価率＝ 1.2% 人材活用事業は原価率＝+2.4%と上昇 ・売上総利益率＝ 0.3%

営業利益：移動体通信事業は原価率の低下があったものの販管費の増加があり微減(311百万円)。人材活用事業では人材派遣で派遣スタッフの給与の増加、ビルメンテナンスでは外注費の増加で原価率の上昇により販管費の減少で吸収できず減少(105百万円) = 前期比： 73百万円

経常利益：営業外収益が微増(+2百万円)したものの営業利益の減少により減少。

中間純利益：店舗のリニューアル・リプレイス等による固定資産除却損の減少(前期比＝ 3百万円)があったものの減少。

平成20年3月期中間・単体損益計算書

単位：百万円

	07/9月中間実績 (07/4～07/9)		06/9月中間実績 (06/4～06/9)		前期比
	金額	売上高比	金額	売上高比	
売上高	4,863	*	4,833	*	30百万円増加(0.6%増)
売上総利益	1,256	25.8%	1,189	24.6%	67百万円増加(5.6%増)
営業利益	311	6.4%	314	6.5%	3百万円減少(1.0%減)
経常利益	327	6.7%	329	6.8%	2百万円減少(0.6%減)
中間純利益	181	3.7%	167	3.5%	14百万円増加(8.4%増)

売上高：総販売台数 84,567台(前年比：+100.5%) ---- 新規=前年割れ(77.0%) / 機種変更=117.4%で増加。

売上総利益：原価率の低下(前期比：1.2%)により増加。

営業利益：販管費の増加(新規出店・リプレイによる費用の増加(前期比=8.1%増)により減少。

経常利益：営業外損益は前年並み(受取配当金=14百万円 / 支払利息=4百万円)で微減。

中間純利益：店舗のリニューアル・リプレイの遅れによる固定資産除却損の減少(前期=5百万円 当期=2百万円)により増加。

平成20年3月期中間・セグメント別売上高の構成

単位：百万円

	07/9月 中間実績		06/9月 中間実績		前期比	備考
	実績	構成比	実績	構成比		
移動体通信事業	4,863	55.2%	4,833	56.3%	0.6%増	<ul style="list-style-type: none"> ・新規は減少 (ツーカーの減少) ・機種変更は増加
人材活用事業	3,944	44.8%	3,755	43.7%	5.0%増	<ul style="list-style-type: none"> ・人材派遣 特定派遣堅調 ・ビルメンテナンス 建築工事受注 による増加
合計	8,808	100.0%	8,588	100.0%	2.6%増	

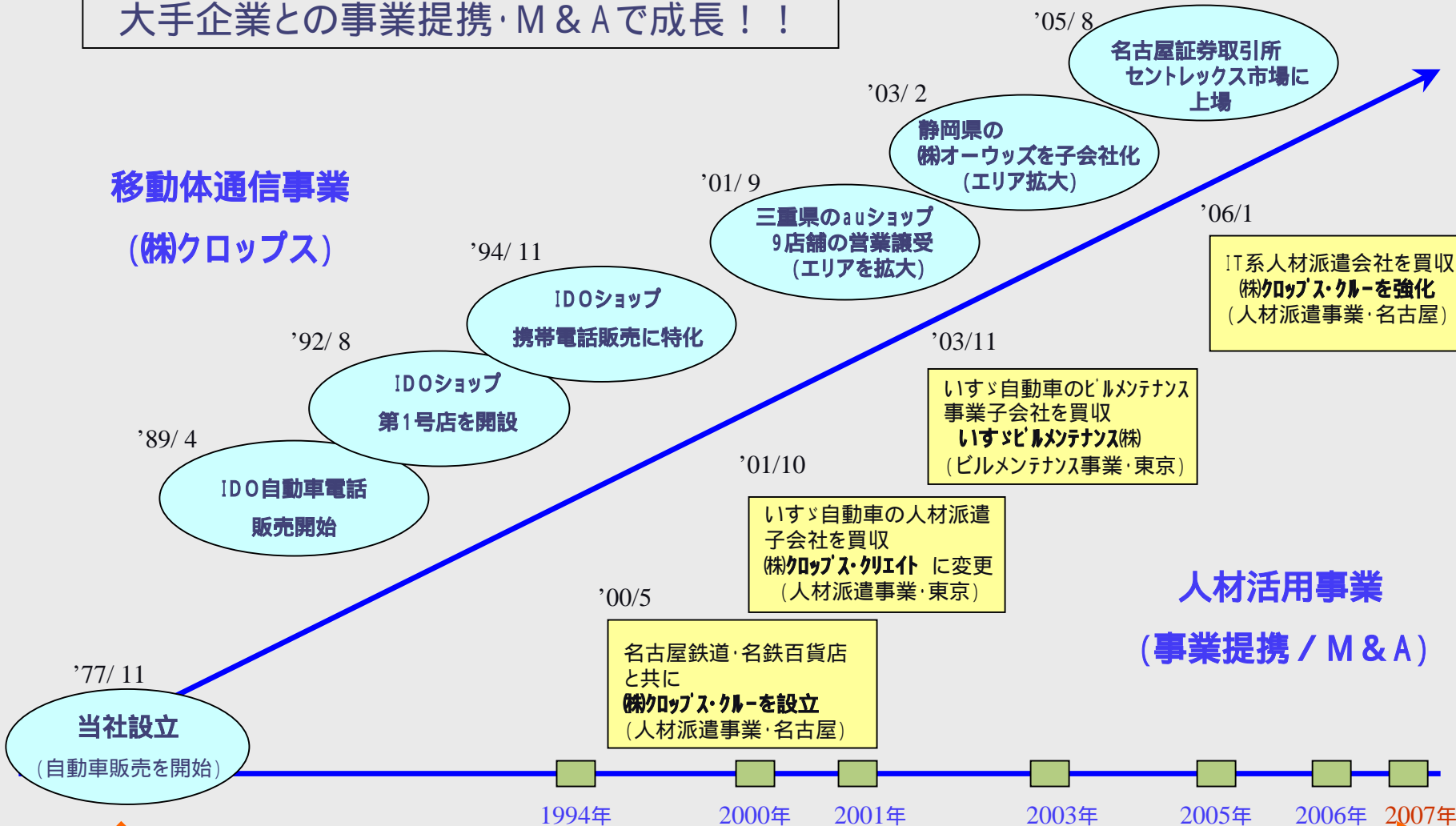
クロップスグループの現況

(移動体通信事業・人材活用事業)

クロップスグループの変遷

大手企業との事業提携・M & Aで成長！！

移動体通信事業 (株クロップス)



人材活用事業 (事業提携 / M & A)

1994年 2000年 2001年 2003年 2005年 2006年 2007年

30年

1977年

クロップスグループと営業エリア

東海圏と首都圏で営業展開！！

(株)クロップス
 < 移動体通信事業 >
 「auショップ」を東海4県に 40店舗
 (愛知県・岐阜県・三重県・静岡県)

いすゞビルメンテナンス(株)
 < ビルメンテナンス事業 >
 首都圏(東京・神奈川・栃木・千葉・埼玉県)で展開



(株)クロップス・クルー
 < 人材派遣事業 >
 愛知県を中心に東海圏
 で展開

(株)クロップス・クリエイト
 < 人材派遣事業 >
 東京・神奈川県を中心に
 展開

クロップスグループの事業内容

移動体通信事業と人材活用事業の2本柱
(2事業3業種)

移動体通信事業

au携帯電話の販売

KDDI 1社の
限定販売

共通項は

ストックビジネス

(お客様貯め込み型
のビジネス)

人材活用事業

人材派遣

ビルメンテナンス

シナジーをあえて求めないことで リスクヘッジ！！

(株)クロップス の現況
(移動体通信事業)

「(株)クロップス」の“3つの特長”

1

KDDI(**au**ブランド)
1社限定販売契約

(KDDI販売代理店で
唯一の出資会社)

2

店舗は
ドミナント展開

(経営資源を効率的活用)

愛知・岐阜・三重・静岡の
都市部中心に集中展開

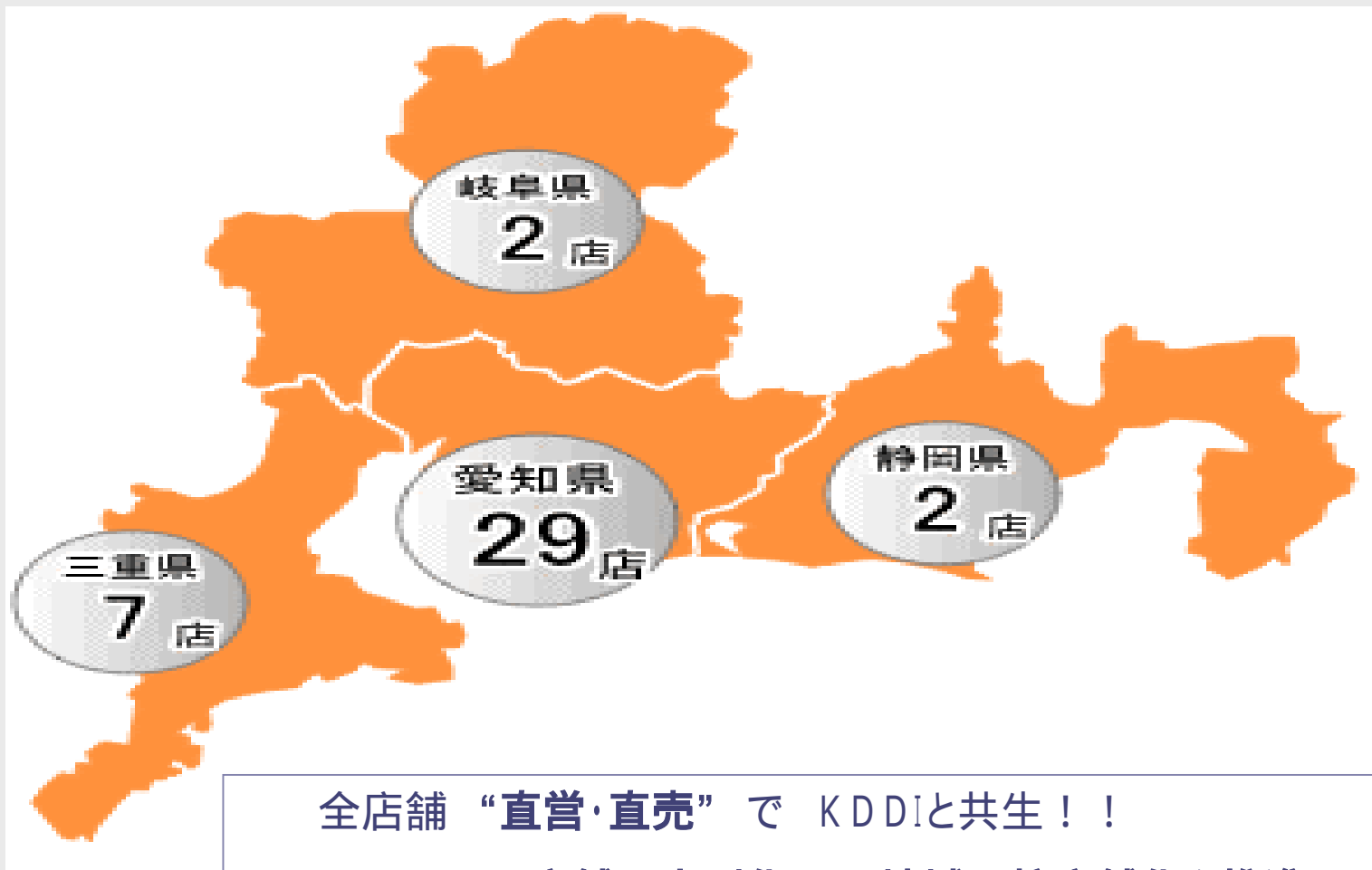
展開店舗は
すべて直営

直営のため、
スクラップ&ビルドが容易

3

(株)クロップスの 店舗展開

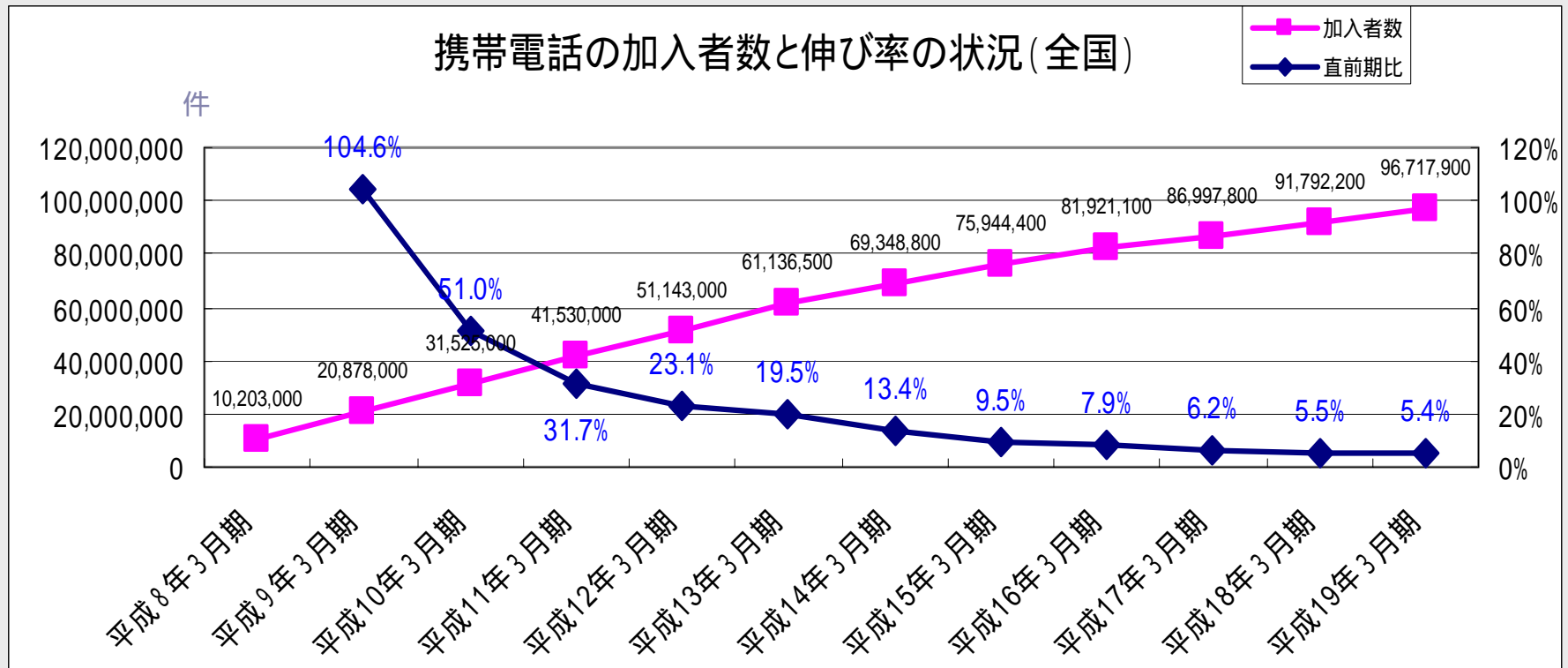
(4県で 40店舗展開 = 東海地区でトップクラス)



全店舗 “直営・直売” で KDDIと共生！！

今後は、“店舗の大型化” で地域の核店舗化を推進！！

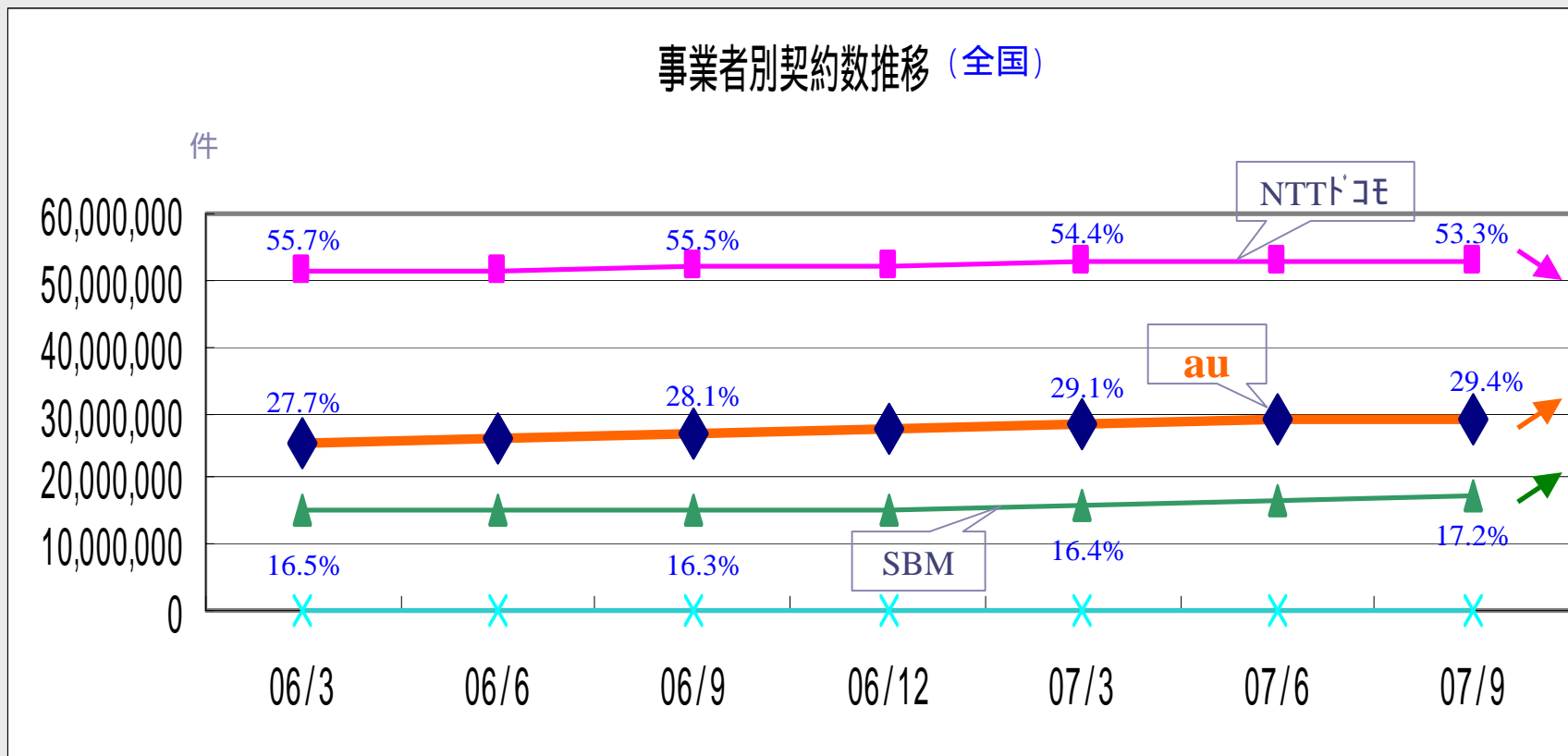
クロップスが営む “携帯電話市場”



総加入者数は、9,933万人で総人口の76% = 4人に3人が加入！（平成19年9月末）

携帯電話市場は、大手3社（KDDI、NTTドコモ、ソフトバンクモバイル）で競争熾烈！

通信事業者別シェアの状況



06/10月のMNP開始以降は、KDDI、ソフトバンクモバイルが堅調でシェアアップ。

携帯電話市場の最近の状況

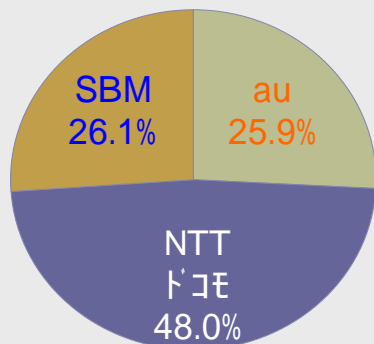
平成18年10月の『MNP』(携帯電話番号持運び制度)開始から 1年。

・制度利用者は、当初の予想を下回った。

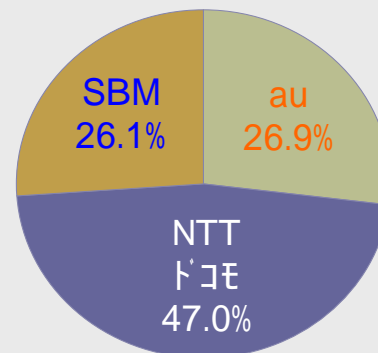
： 全国の各社別MNP純増数 = **au**: +120万 NTTドコモ: 109万 SBM: 10.5万

・東海地区シェア: **au**= 1%増加-----保有シェア 3位 **2位に浮上(26.9%)**

(注) 07/10/23付中部経済新聞記事より



平成18年9月



平成19年6月

携帯電話市場の最近の状況

総務省・モバイルビジネス研究会で、市場制度の見直し論議。

販売奨励金の見直し
 通信料金の見直し
 新規参入業者の促進

・携帯端末料金と通信料金の分離プランが検討されている。

各社が“新料金プラン”を発表

SBM

- ・ホワイト家族24
- ・新スーパーホース

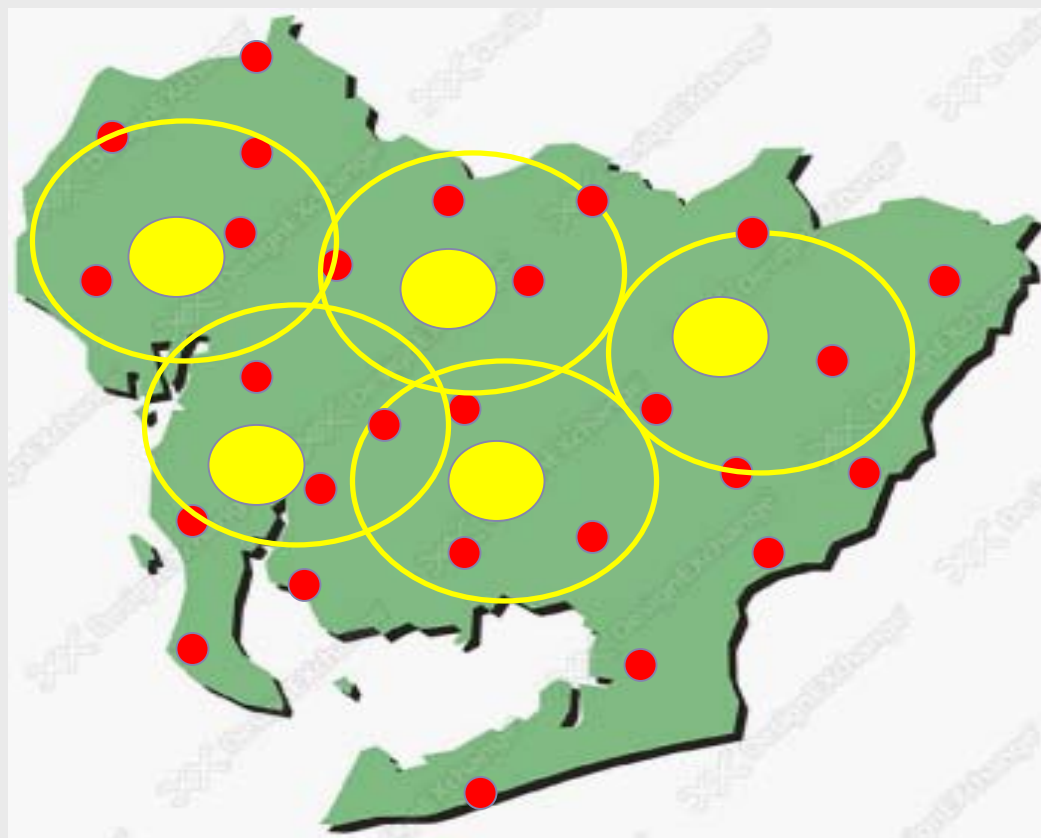
au

- ・誰でも割
- ・シンプルコース
- ・フルサポートコース

NTTドコモ

- ・ひとりでも割50
- ・ベーシックコース
- ・バリューコース

(株)クロップスは “店舗の大型化” で 地域の核店舗化を推進！！



イメージ図

- : 従来店舗
- : リプレイスによる
大型店舗化

“店舗の大型化”により、店舗当たりの営業エリアの拡大効果を図る。
 ---- お客様の利便性(便利・他社情報・広い・早い・入り易い・綺麗)の向上 ----

“大型化”1号店 「三好南店」 (愛知県三好町)

平成19年7月5日オープン



敷地面積:400坪 ・店舗床面積:75坪 ・駐車台数:25台

グループ会社の現況

(人材活用事業)

クロップスグループの “強み” (大手企業との事業提携)

crops
クロップス



出資比率

3.9%

KDDI

出資比率

1.9%

名古屋鉄道

crops crew
クロップス・クルー



出資比率

43.4%

名古屋鉄道
名鉄百貨店

crops create
クロップス・クリエイト



いすゞビルメンテナンス



出資比率

9.1%

いすゞ自動車

<いすゞ自動車(株)から株式譲受で子会社化>

大手企業グループでは、多くのビジネスチャンスが存在。

クロップスグループの “強み” (事業の基本は、ストックビジネス)

(株)クロップス

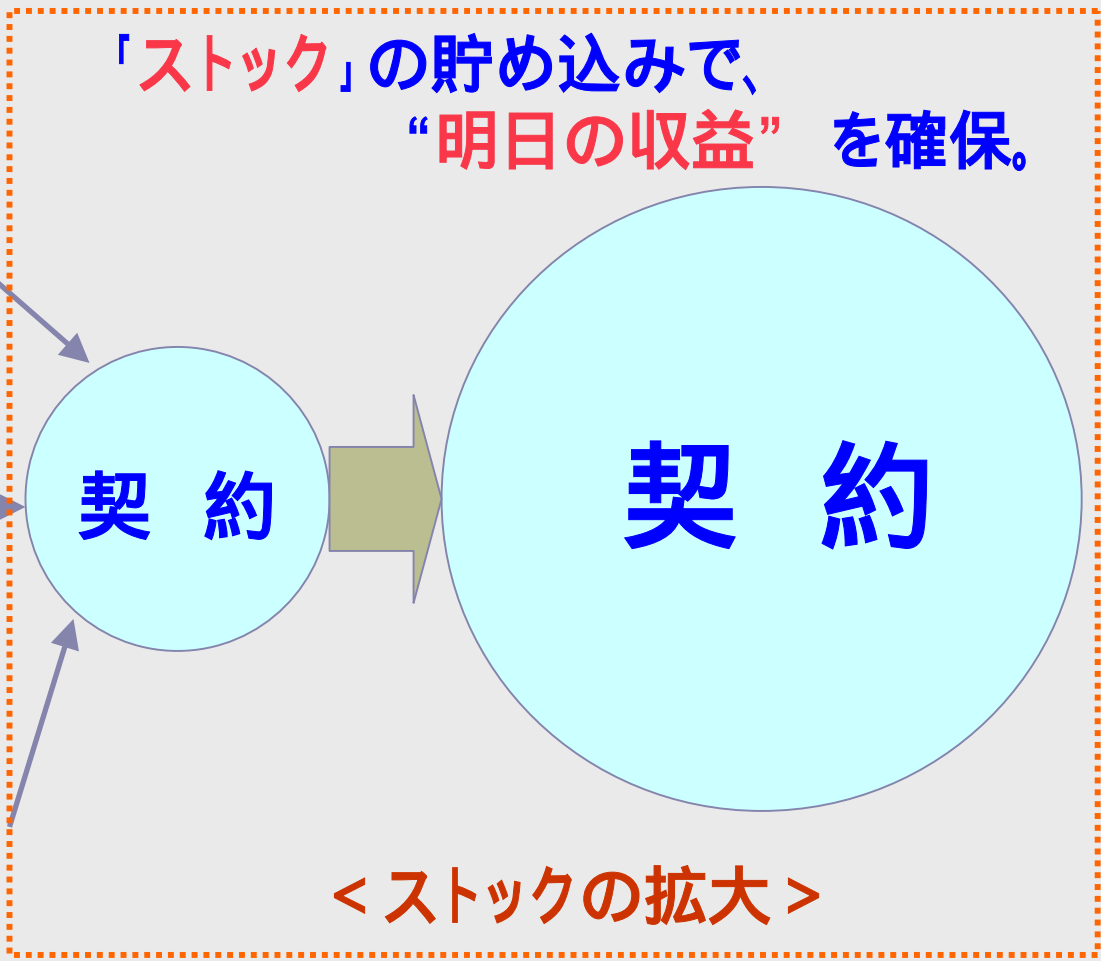
・携帯電話販売事業

(株)クロップス・クルー
(株)クロップス・クリエイト

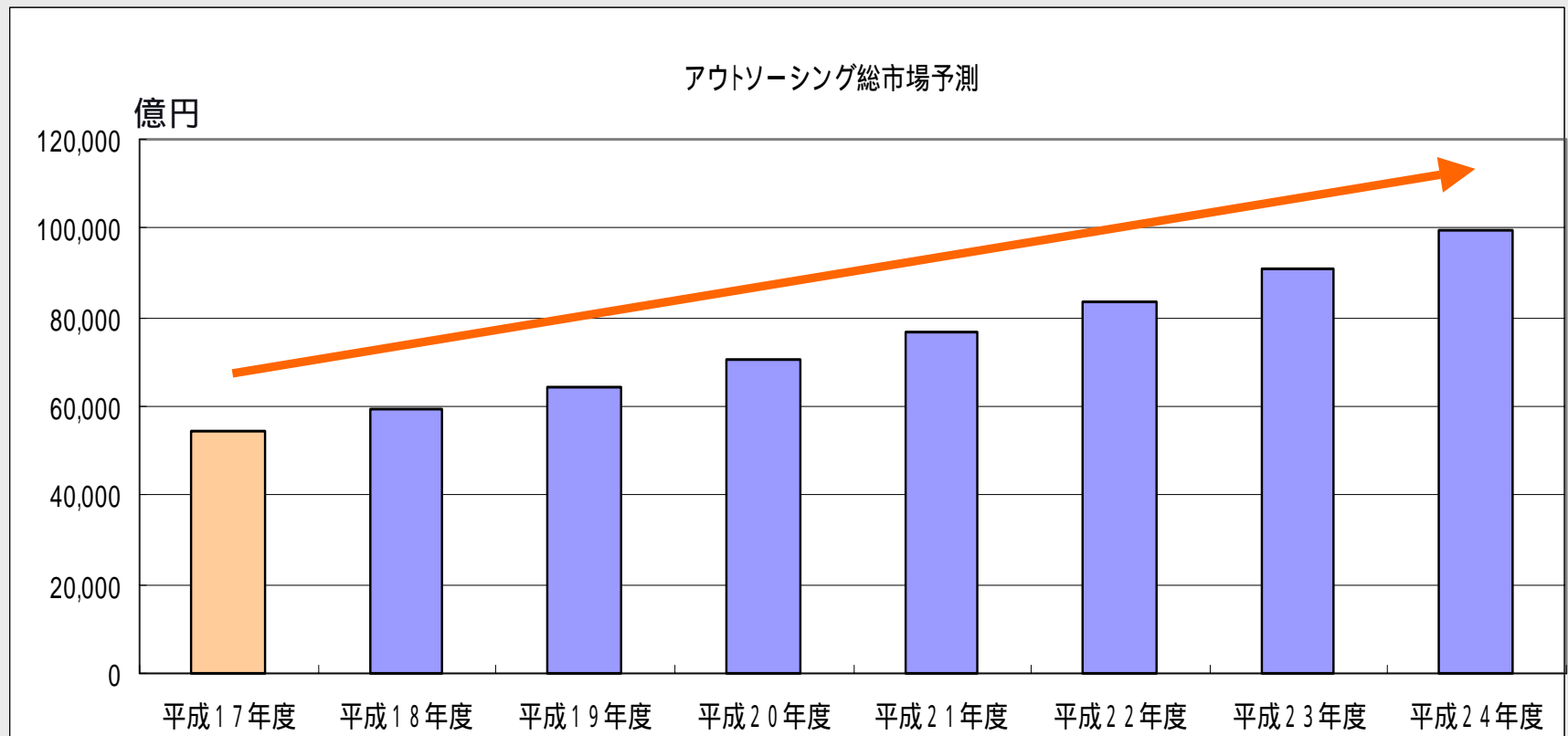
・人材派遣事業

いすゞビルメンテナンス(株)

・ビルメンテナンス事業



人材派遣業界の市場動向



(出展: ミック経済研究所の「アウトソーシング総市場の現状と展望より」)

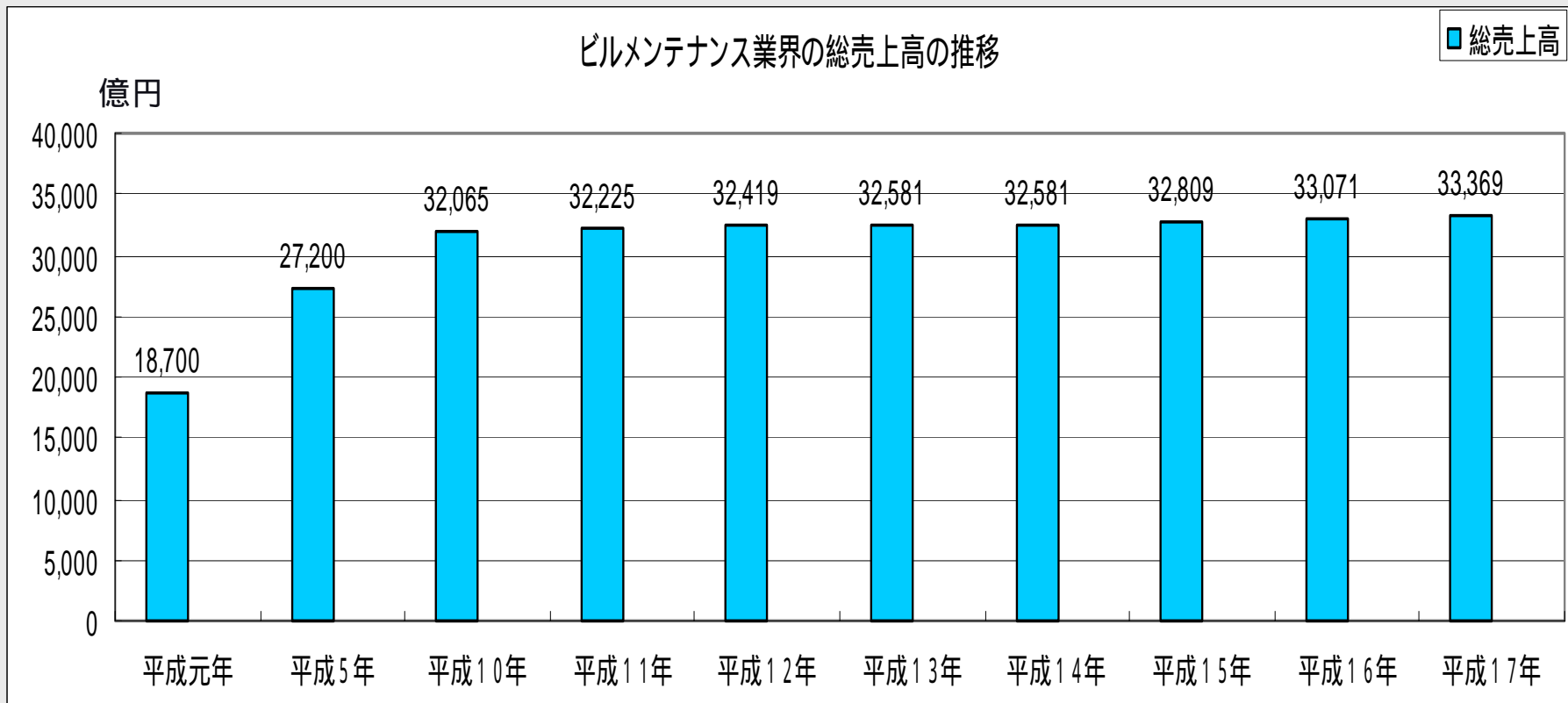
業界の「アウトソーシング市場」(人材派遣 + 請負)は、平成24年には『10兆円市場』と予測されており、今後の市場拡大が期待される。



課題

- ・派遣スタッフの確保
- ・顧客ごとのVOLアップ

ビルメンテナンス業界の市場動向



(出展: 全国ビルメンテナンス協会HP)

ビルメンテナンス業界は、『3兆円市場』で横ばい状況で推移。

・顧客企業の“値下げ要請”による廉売化。

首都圏のビル開発は“活発”。

課題

- ・コスト低減
- ・新規顧客の開拓

クロップスグループの展望

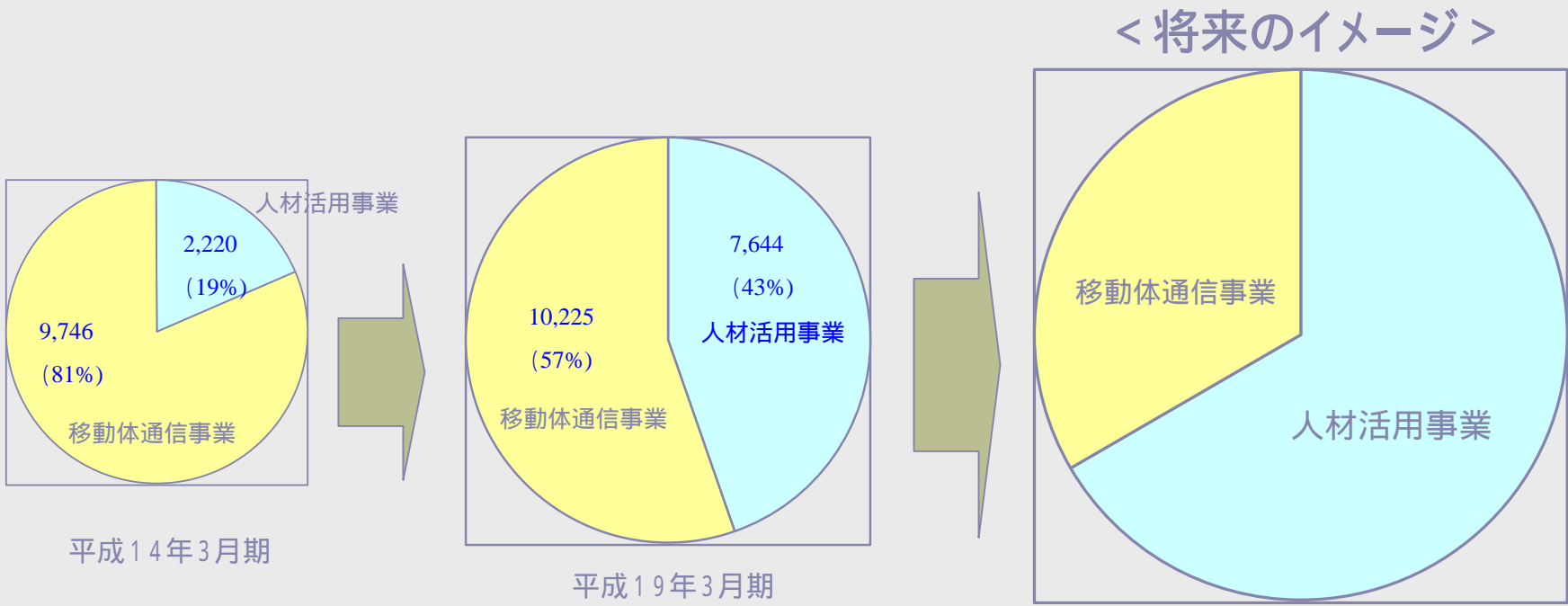
クロップスグループの経営戦略

健全な大企業と“**強固な事業提携**”を組み、
大企業の強みと中小企業の強みを融合し、
成長・拡大を図る。
経営の基本は、「**ストック ビジネス**」。



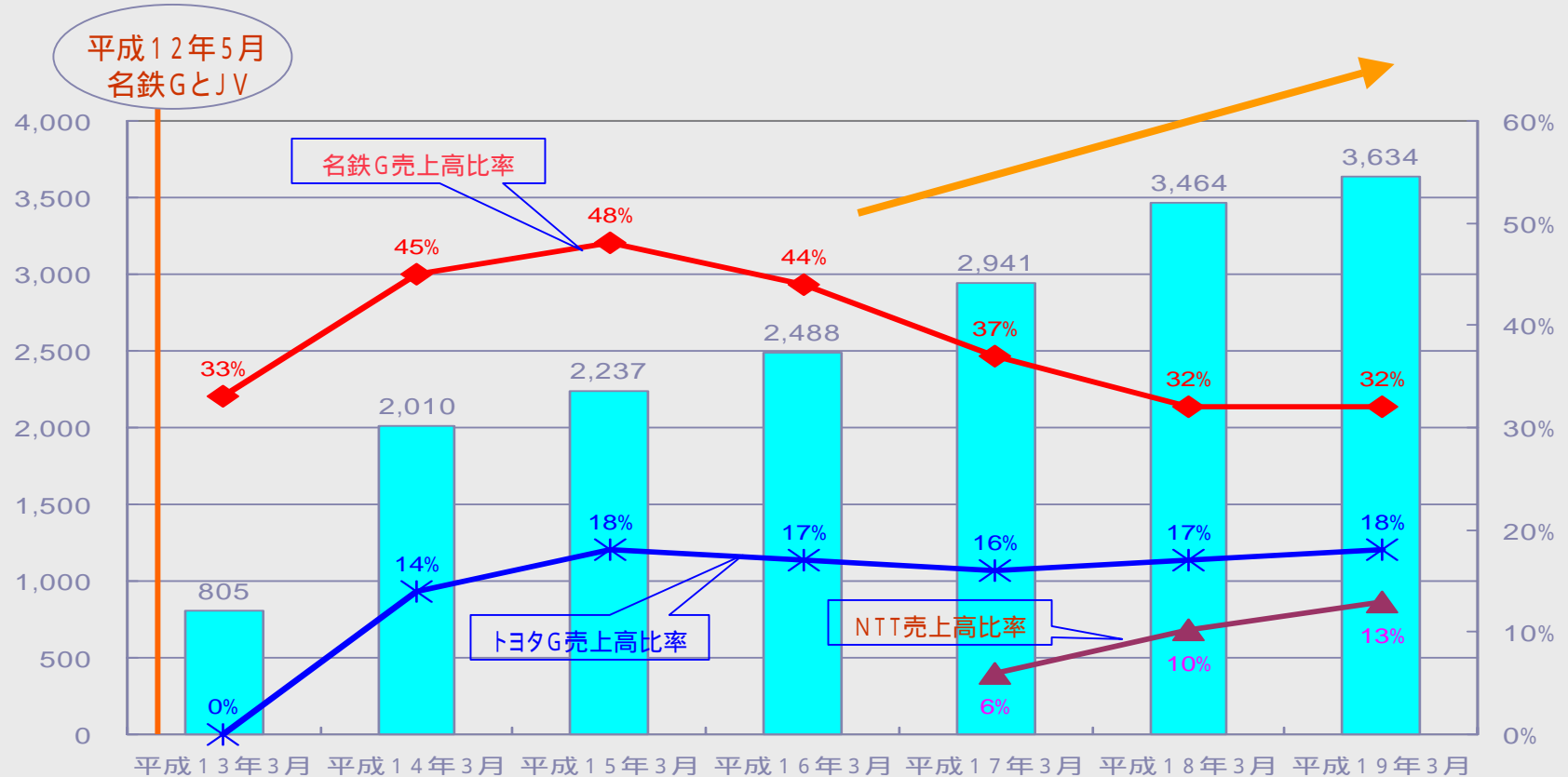
クロップスグループは、
『**健全な大企業のサプリメント**』になる。

クロップスグループは、 事業提携で成長を加速 !!



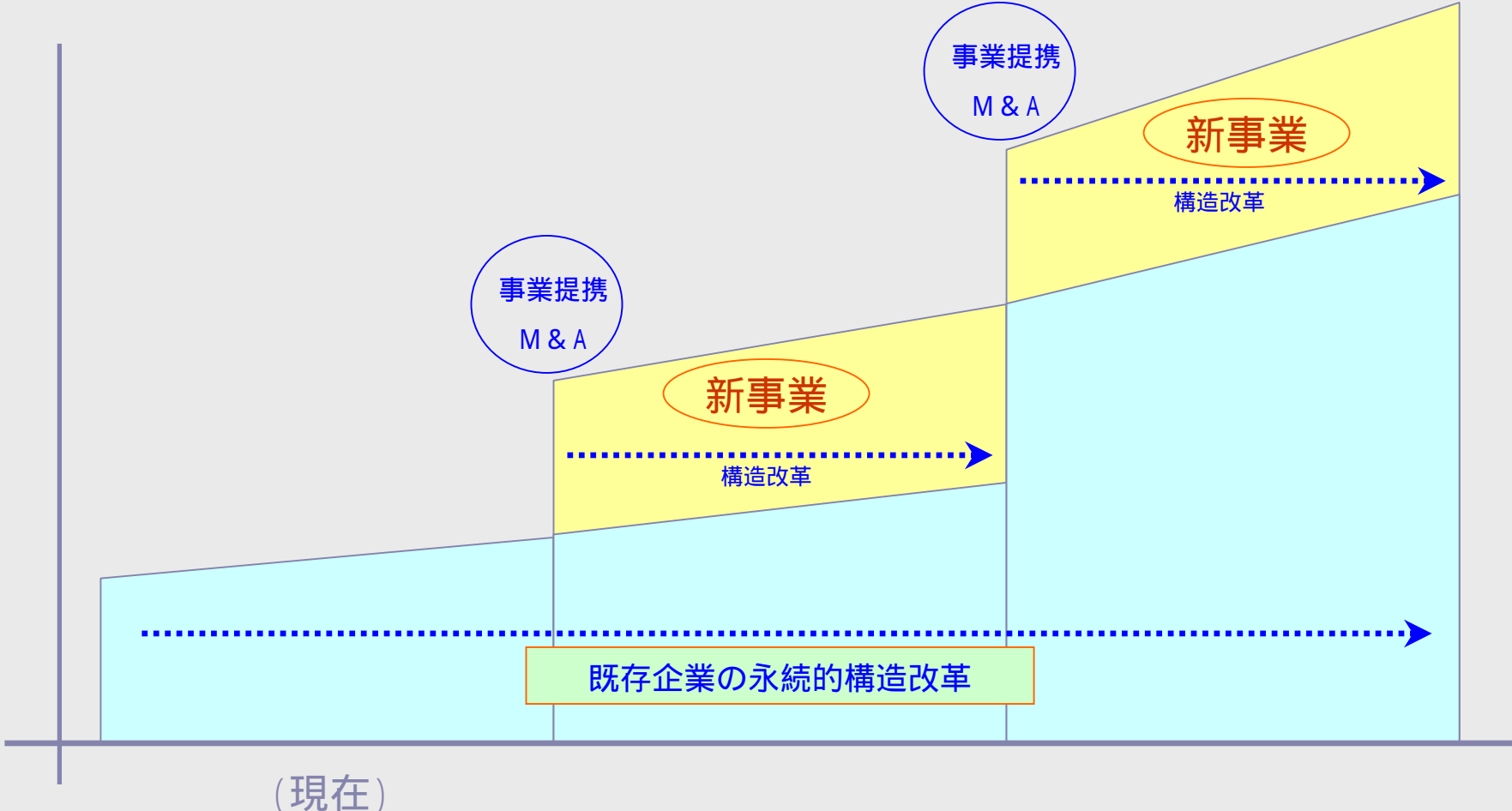
「移動体通信事業」で“安定性を確保”しながら、大企業との事業提携（アライアンス）、M & Aで「人材活用事業」の成長を加速させる。

(株)クロップス・クルーの「大手企業との事業提携で拡大・共生」



- < 変遷 >
- ・平成 9年 2月から人材派遣事業を開始。
 - ・平成11年 9月 名古屋鉄道(株)と業務提携
 - ・平成12年 5月 名古屋鉄道グループと共同出資で、新生「クロップス・クルー」を設立
 - ・平成16年 6月 トヨタ自動車(株)と人事交流(弊社取締役役に就任)
 - ・平成18年 3月 トヨタ自動車(株)から技術者を講師に招聘

事業提携を原動力として、 グループの業容拡大を積極的に推進！！



(株)クロップス 財務ハイライト(単体)

(単位: 千円)

	05/3月期	06/3月期	06/6月 (1Q)	06/9月 中間期	06/12月 (3Q)	07/3月期	07/6月 (1Q)	07/9月 中間期
売上高	8,734,795	9,648,898	2,349,717	4,833,557	7,330,760	10,225,029	2,180,262	4,863,241
営業利益	402,276	498,931	132,983	314,895	401,532	535,038	88,414	311,283
経常利益	414,361	481,504	147,697	329,243	415,716	550,155	103,932	327,303
当期純利益	224,900	250,393	74,413	167,140	227,511	282,630	61,241	181,919
資本金	85,887	231,427	231,427	231,427	231,427	231,427	231,602	235,417
発行済株式総数(株)	4,700,000	10,160,000	10,160,000	10,160,000	10,160,000	10,160,000	10,165,000	10,274,000
株主資本	674,259	1,331,979	1,340,709	1,433,435	1,493,807	1,647,558	1,595,277	1,723,585
総資産	2,699,123	3,792,083	3,177,299	3,229,343	3,742,438	3,896,042	3,484,531	3,418,795
株主資本比率(%)	25.0%	35.1%	43.2%	45.5%	42.3%	42.3%	49.3%	53.7%
売上高経常利益率(%)	4.7%	5.0%	6.3%	6.8%	5.7%	5.4%	4.8%	6.7%
従業員数	146 (外、38)	144 (外、78)	*	138 (外、83)	*	141 (外、91)	*	140 (外、100)

クロップスグループ 財務ハイライト(連結)

(単位: 千円)

	05/3月期	06/3月期	06/6月 (1Q)	06/9月 中間期	06/12月 (3Q)	07/3月期	07/6月 (1Q)	07/9月 中間期
売上高	16,616,552	17,427,831	4,192,833	8,588,965	12,994,186	17,869,738	4,142,581	8,808,197
移動体通信事業	9,022,210	9,648,898	2,349,717	4,833,557	7,330,760	10,225,029	2,180,262	4,863,241
人材活用事業	7,594,341	7,778,932	1,843,116	3,755,407	5,663,426	7,644,709	1,962,319	3,944,956
営業利益	613,362	771,771	222,091	489,130	640,869	789,358	165,865	416,202
経常利益	619,338	762,457	223,848	488,976	639,156	785,960	165,962	418,128
当期純利益	331,931	360,358	104,039	236,279	328,909	380,470	85,654	217,541
株主資本	834,785	1,600,065	1,635,014	1,767,253	1,859,883	2,193,947	1,982,209	2,121,725
総資産	4,135,572	5,243,436	4,603,289	4,684,413	5,197,413	5,432,114	5,100,435	5,037,357
株主資本比率	20.2%	30.5%	36.3%	38.6%	37.6%	37.2%	41.5%	44.5%
株主資本当期純利益率(%)	51.8%	29.6%	*	13.9%	*	21.0%	*	10.2%
売上高経常利益率	3.7%	4.4%	5.3%	5.7%	4.9%	4.4%	4.0%	4.7%
営業活動によるキャッシュフロー	315,332	284,792	190,463	424,358	336,499	682,319	185,684	205,545
投資活動によるキャッシュフロー	235,454	393,007	8,438	69,511	343,371	397,708	87,219	164,095
財務活動によるキャッシュフロー	99,233	421,134	374,398	441,137	106,958	376,601	159,669	158,082
現金及び現金同等物の 期末残高	903,743	1,215,663	1,040,167	1,129,372	1,101,832	1,123,672	1,010,437	1,007,040
従業員数	420 (外、615)	386 (外、944)	*	384 (外、533)	*	400 (外、559)	*	398 (外、567)



● ご清聴ありがとうございました。

株式会社 クロップス